

池の子通信

甲府市長松町7-1
甲府市立池田小学校
055-222-8271
校長 石川 顕

振り返る機会を！

家族の一員としての冬休みに

長かった一学期も今日の終業式で終わりました。暑い中でのスタートでしたが、運動会、校外学習、池なか集会、林間学校、陸上記録会など、大きな行事を一つ一つ越えながら成長していた子どもたちでした。

ご家庭でもゆとり振り返りながら、子どもたちと話し合う機会をぜひ持っていただきたいものです。
保護者、地域の皆様には、毎日の旗振り、PTA活動、朝の読み聞かせ、池小応援団の活動、下校の見守りなど、子どもたちの安全面、学習面など多くの場面でお世話になりました。ありがとうございました。

明日から冬休みに入りますが、最近子どもたちの生活で気になるのが自転車の乗り方です。私も学校から帰る途中で、危険な場面を時々見かけます。自転車の安全な乗り方やルールは学校でも指導しておりますが、ご家庭でも一言ご指導いただければ幸いです。

いじめのない学校をめざして

冬休みは子どもたちにとって楽しみな行事がたくさんあります。ごっこご家庭でも親子で取り組む行事や仕事、手伝いを通して家族の絆をより深めていただきたいと思えます。

「いじめ防止対策推進法」が今年6月に公布され、9月から施行されています。この推進法では、いじめを次のように定義しています。
児童生徒に対して、当該児童生徒が在籍する学校に在籍している等当該児童生徒と一定の人的関係にある他の児童生徒が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む。）であつて、当該行為の対象となった児童生徒が心身の苦痛を感じているもの」
また、この推進法では学

校と家庭の責務について次のような内容が示されています。

学校職員の責務

- 保護者、地域住民、児童相談所その他の関係者との連携を図りつつ、学校全体でいじめの防止及び早期発見に取り組む。
- 在籍する児童等がいじめを受けていると思われるときは、適切かつ迅速にこれに対処する。
- 【保護者の責務】
- その保護する児童等がいじめを行うことのないよう、当該児童等に対し、規範意識を養うための指導その他の必要な指導を行うよう努める。
- 保護する児童等がいじめを受けた場合には、適切に当該児童等をいじめから保護する。
- 学校が講ずるいじめの防止等のための措置に協力するよう努める。

具体的には、池田小学校の「いじめ防止基本方針」を早急に策定します。これについては、学校評議員やPTAの役員の皆様にもご意見をうかがいます。決まったことは保護者の皆様にお知らせすると共にホームページに公開します。

また、いじめの防止、早期発見、組織的な対応を行うために校内の組織を整備します。現在もいじめを含む生徒指導について定期的な情報交換をしていますが、この中でさらに深くいじめについても取り組んでいきたいと思えます。

先日行われた全県の会議の中でも、「いじめがあることは問題ではない。いじめに対処できないことが問題なのだ」というお話がありました。いじめについては関係者に任せきりにするこ

本物「を見る」本物に「ふれる」

県立美術館まで歩いて15分という立地条件を生かして、今年度は全学年が美術館での活動を実施しています。

18日は三年生が行ってきました。クラスごとに常設展、特別展、ワークショップと交代で回りましたが、時間的にはちよつと忙しかつたようです。特別展は動物ものがたりという冬休みに合わせた子ども向けの企画展を一月十九日まで開催しています。

子どもたちは思ったよりも熱心に見学や活動をしていました。ワークショップではクマの塗り絵をしました。クマの色は黒や茶色という常識を破って、さまざまな色のクマが仕上がりました。

見学では、普段はやんちゃな男の子が、迫力ある馬の絵の前で動かさなかつたのが印象的でした。本物のすばらしさが子どもたちにも伝わったのでしようか。
県内でもバスに乗って遠足の途中に美術館に来る学校もあり

となく、学校全体で組織として取り組んでいきます。保護者や地域の皆様にもご協力いただくと、池田小学校、池田地区からいじめがなくなることをめざしていきます。

ます。歩いて行けるくらい近くにある教育資源をこれからも有効に生かしていきたいと思えます。



ぼくのクマさんは縞模様



このゾウはいろいろな色を使って…

がんばった夏休みの課題

夏休み中にさまざまな課題に取り組んだ結果が届き、11月29日の全校集会で賞状の伝達をしました。入選は次の通りです。

家庭の日 青少年を育む日

作文

金賞	一年	宮田
	四年	平林
	五年	福井
銀賞	一年	石井
	二年	石井
	四年	戸宮
銅賞	一年	戸宮
	四年	浅川
ポスター	二年	秋山
金賞	一年	勝原
銀賞	三年	菅野
	五年	小林
	二年	小林
銅賞	四年	清水
標語	二年	水石
銀賞	四年	永井
	六年	坂本
	三年	中村
	五年	野沢
銅賞	二年	飯高
	三年	飯高
佳作	三年	五味
入選	一年	三品
	二年	雨宮
	三年	三村
	四年	鶴田
	三年	泉屋
	四年	手塚
	五年	藤本
	六年	遠藤
科学工作展	二年	佐藤
	四年	平林

産経新聞社賞
発明協会奨励賞

奨励賞 小学生の税に関する習字

二年	馬渡
二年	志村
五年	陳
六年	小宮山
	雨宮
	米山

なかみち短歌大会ジュニアの部

六年	大柴
	篠原

理科自由研究

四年	内藤
五年	水石
六年	黄

読書感想文

四年	永井
二年	碓井
二年	原
三年	丸山
四年	小島
五年	渡邊

課題

特に今年の池田小学校は家庭の日の作品の入賞が多く、作文、ポスター、標語が文化祭に合わせて総合市民会館に掲示してありましたが、池田小の作品が目立ちました。そんな中で、掲示してあった作文を読んだ方から感想が寄せられ、事務局から送られてきました。

石井よしやくん
 作文読みました。君は感謝の気持ちをもっているきれいな心の持ち主です。きつと両親が立派で、よしやく君の事をいつも大事にしてくれていると思います。僕にもかわいいな娘(九才)がいますが、娘によしやく君のよくなきれいな心をもつて成長してほしいです。

ぼくのかぞく

二年 いしい よしや

ぼくは、四人かぞくです。お父さんとお母さんともうとが一人います。

お父さんは、毎日、夜おそくまでおしごとをしています。ときどき、朝かえつてくることもあります。お父さんのおしごとは、どうろをつくったり、どうろをまもるおしごです。だから、きゆうに、どうろでしごがおきたり、たくさん雨や雪がふるると、お休みの日でもおしごとに行かなければなりません。そんなとき、ぼくは、とてもさみしくなります。そして、ぼくがいつよにいつ、おてつたいをしてあげたくありません。

休みの日のお父さんは、のんびりとしています。ときどき、おりよりをしてくれます。その中で、ぼくが一ばんすきなものは、チャーハンです。たまに、しばいして、ベットになつてしまうこともあるけど、お父さんが、がんばつてつくってくれたチャーハンは、さいこうにおいしいです。そして、お父さんは、ぼくたちをお買いものにつれていってくれます。お父さんは、おもいにもつをもちてくれたり、いもうとをだつてくれました。ぼくは、そんなお父さんがかっこいいと思います。

お母さんは、明るくてたのしいお母さんです。毎日、おうちにて、ぼくたちのごはんをつくってくれたり、いもうとのおせわをしています。ぼくが、学校からかえつてくると、おやつとおちやをよういしてまつてくれます。そしていつも、学校は、どうだつた。「ぼくは、聞いてきます。ぼくは、ほいほい、」

「つもとおり。」

お母さんは、ぼくをピアノやくもんにもおくつてくれます。お母さんは、いつもいそがしそうです。だから、ぼくは、毎日、おてつたいをして、まげんかんのそうじと、しよきををはこぶことです。お母さんは、少しはたすかっているのかなと思います。

ぼくが、わるいことをしたとき、お母さんは、ぼくをおこります。すこくこわいです。でも、おこられても、ぼくは、すぐにお母さんにくつきたくなります。お母さんが大好きだからです。お母さんも、夜ねるときに、よしや大すきだよ。」

「つもとおり。」
 お母さんは、おまもちだね。だいしようぶだよ。みんなおにいちゃんやおねえちゃんになると、そういつぶうに思つてしまふことがあるんだよ。」
 と言いました。ぼくは、そのとき、お母さんに言つてすつきりした気がしました。

お母さんがいそがしいときやつかれているときは、ぼくがいもうとにごはんをたべさせたり、きがえをさせたりします。たいへんだけれど、いもうとは、小さくてまだ何もできないので、ぼくが、がんばつてやります。お母さんは、すこくたすかるよ。よしや、ありがとう。」



ポスターの部 銀賞 1年 勝原千尋

「お母さんがいそがしいときやつかれているときは、ぼくがいもうとにごはんをたべさせたり、きがえをさせたりします。たいへんだけれど、いもうとは、小さくてまだ何もできないので、ぼくが、がんばつてやります。お母さんは、すこくたすかるよ。よしや、ありがとう。」
 今でもぼくは、ときどきやきもちをやいてしまうことがあります。でも、いもうとはニコニコわらつて、ぼくによくついできます。あまえんぼうでかわいいなと思います。お母さんは、
 「お母さんがいそがしいときやつかれているときは、ぼくがいもうとにごはんをたべさせたり、きがえをさせたりします。たいへんだけれど、いもうとは、小さくてまだ何もできないので、ぼくが、がんばつてやります。お母さんは、すこくたすかるよ。よしや、ありがとう。」
 と言ってくれます。
 今でもぼくは、ときどきやきもちをやいてしまうことがあります。でも、いもうとはニコニコわらつて、ぼくによくついできます。あまえんぼうでかわいいなと思います。お母さんは、
 「お母さんがいそがしいときやつかれているときは、ぼくがいもうとにごはんをたべさせたり、きがえをさせたりします。たいへんだけれど、いもうとは、小さくてまだ何もできないので、ぼくが、がんばつてやります。お母さんは、すこくたすかるよ。よしや、ありがとう。」
 と言ってくれます。」